

令和元年8月の前線に伴う大雨に係る
被災状況等について

(作成)
佐賀県市長会

※内閣府資料（令和元年9月19日）

1 気象の概要（気象庁情報）

(1) 気象の概況

- ・前線と湿った空気の影響で、九州北部地方を中心に8月26日からの総降水量が600ミリを超えたところがあるなど記録的な大雨となった。
- ・特に、8月28日明け方には1時間100ミリ以上の記録的な大雨が相次いで観測されるなど、重大な災害の起こるおそれが著しく高まったことから、28日5時50分に佐賀県、福岡県、長崎県に大雨特別警報を発表した。

(2) 大雨等の状況（8月26日0時～8月29日24時）

《主な1時間降水量（アメダス観測値）》

佐賀県	佐賀市	佐賀	110.0 ミリ（28日4時43分まで）
佐賀県	杵島郡白石町	白石	109.5 ミリ（28日4時41分まで）
長崎県	長崎市	長浦岳	92.5 ミリ（28日2時05分まで）
長崎県	平戸市	平戸	86.0 ミリ（28日3時27分まで）
群馬県	高崎市	榛名山	82.5 ミリ（26日18時48分まで）
神奈川県	足柄下郡箱根町	箱根	77.5 ミリ（28日9時45分まで）
福岡県	久留米市	耳納山	72.0 ミリ（28日4時51分まで）
長崎県	松浦市	松浦	63.0 ミリ（28日3時58分まで）
福岡県	八女市	黒木	62.0 ミリ（28日7時27分まで）
長崎県	大村市	大村	61.0 ミリ（28日8時24分まで）

《主な24時間降水量（アメダス観測値）》

長崎県	平戸市	平戸	434.0 ミリ（28日8時00分まで）
佐賀県	佐賀市	佐賀	390.0 ミリ（28日7時00分まで）
長崎県	松浦市	松浦	379.5 ミリ（28日7時30分まで）
佐賀県	杵島郡白石町	白石	371.0 ミリ（28日7時00分まで）
佐賀県	鳥栖市	鳥栖	343.0 ミリ（28日9時10分まで）
福岡県	久留米市	久留米	330.0 ミリ（28日7時40分まで）
佐賀県	伊万里市	伊万里	327.5 ミリ（28日5時00分まで）
佐賀県	佐賀市	北山	324.0 ミリ（28日8時40分まで）
長崎県	佐世保市	佐世保	306.0 ミリ（28日4時30分まで）
福岡県	久留米市	耳納山	293.5 ミリ（28日9時20分まで）

《主な期間降水量（アメダス観測値）》

長崎県	平戸市	平戸	626.5	ミリ
佐賀県	唐津市	唐津	533.0	ミリ
長崎県	松浦市	松浦	526.5	ミリ
佐賀県	佐賀市	佐賀	484.5	ミリ
佐賀県	鳥栖市	鳥栖	477.5	ミリ
佐賀県	佐賀市	北山	440.0	ミリ
佐賀県	伊万里市	伊万里	419.5	ミリ
佐賀県	杵島郡白石町	白石	414.0	ミリ
福岡県	久留米市	久留米	408.0	ミリ
長崎県	壱岐市	石田	400.5	ミリ

2. 人的・物的被害の状況（消防庁情報：9月19日16：00現在）

都道府県名	人的被害					住家被害					非住家被害	
	死者	行方不明者	負傷者			全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他
			重傷	軽傷	程度不明							
人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
北海道									1	12		
青森県										2		
岩手県									1	3		
宮城県										3		
山口県					2		1			12		
福岡県	1			1	3		4	124	362			
佐賀県	3		1		5	1	6	1593	3491		7	
長崎県							2	21	67		4	
熊本県									1			
大分県							1		2			
合計	4		1	1	10	1	14	1740	3955		11	

3. 主な対応

(1) 災害救助法の適用

- ・令和元年8月の前線に伴う大雨による災害により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、佐賀県は10市10町（全市町）に災害救助法の適用を決定。

〔佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、小城市、嬉野市、神崎市、神崎郡吉野ヶ里町、三養基郡基山町、三養基郡上峰町、三養基郡みやき町、東松浦郡玄海町、西松浦郡有田町、杵島郡大町町、杵島郡江北町、杵島郡白石町、藤津郡太良町〕

【適用日：8月28日】

(2) 被災者生活再建支援法の適用

- ・令和元年8月の前線に伴う大雨による災害により、住宅に多数の被害が生じたことから、佐賀県は2市町に、被災者生活再建支援法の適用を決定。

〔武雄市、杵島郡大町町〕 【適用日：8月28日】

(3) 激甚災害の指定見込みの公表（9月6日）

- ・政府は、令和元年8月の前線に伴う大雨による災害を、激甚災害に指定する見込みを公表。

- ・具体的には、
 - 佐賀県多久市、大町町地域を対象とする「局激」として、
 - ・公共土木施設災害復旧事業等に関する特別の財政援助
 - ・小災害債に係る元利償還金の基準財政需要額への算入等
 - 佐賀県多久市、武雄市、大町町を対象とする「局激」として、
 - ・農地等の災害復旧事業等に係る補助の特別措置
 - ・小災害債に係る元利償還金の基準財政需要額への算入等
 - 佐賀県武雄市、大町町を対象とする「局激」として、
 - ・中小企業信用保険法による災害関係保証の特例措置を適用する見込み。

4. 佐賀県の被災状況等

※佐賀県公表資料（9月19日9：00現在）

〔人的被害〕	死亡	3人	武雄市
	重傷（意識不明）	1人	佐賀市
〔住民避難状況〕 (9/19 9：00現在)	武雄市	15世帯	34人
	大町町	22世帯	43人

【住家等被害（9月19日 8時30分現在）】

	住家被害(棟)						非住家被害(棟) (半壊以上)
	全壊	半壊	一部破損	床上	床下	計	
佐賀市	3			202	1,789	1,994	3
唐津市			1	4	23	28	
鳥栖市				1		1	
多久市	1		2	77	128	208	
伊万里市				2	23	25	
武雄市				1,033	513	1,546	
小城市		1	3	76	288	368	1
嬉野市				2	9	11	
神埼市					1	1	
有田町				1		1	
大町町				166	111	277	
江北町				11	167	178	
白石町	1			18	439	458	3
合計	5	1	6	1,593	3,491	5,096	7

【文教施設被害関係（9月17日 8時30分現在）】

公立小学校 3箇所 約672万円

公立高等学校 1箇所 約5231万円

私立高等学校 1箇所 調査中

【農林水産関係被害状況（9月11日 7時00分現在）】

土地改良施設等			
区分	箇所数	被害状況	主な市町
ため池	20箇所	堤体法面、洪水吐の一部崩壊	有田町、小城市など9市町
農地	376箇所	農地の一部崩壊	武雄市、小城市など17市町
農道等	151箇所	農道、橋梁の一部崩壊	武雄市、小城市など14市町
水路等	168箇所	水路、頭首工などの一部崩壊	武雄市、小城市など13市町
農業集落排水施設	3箇所	浸水による機械類の損壊	多久市、武雄市
海岸保全施設	2箇所	堤防裏法の一部崩壊、葦・流木などの漂着	佐賀市
森林関係			
区分	箇所・路線数	被害状況	主な市町
林地	147箇所	山腹崩壊など	武雄市、唐津市など13市町
林道	159路線	法面や路肩の崩壊	佐賀市、唐津市など14市町
水産関係			
区分	件数	被害状況	主な市町
水産関係施設	12件	ノリ乾燥施設の浸水	佐賀市、小城市、神埼市
漁船	6件	漁船の転覆	佐賀市、白石町

農畜産物			
種類名	面積・頭数	被害状況	主な市町
水稻	7,335ha	冠水、土砂流入など	佐賀市(3,531ha)、小城市(940ha)、武雄市(753ha)、大町町(144ha)など12市町
	26.3ha	※大町町の油流出分(内数)	
大豆	4,892ha	冠水、土砂流入など	佐賀市(2,178ha)、小城市(644ha)、神埼市(525ha)、武雄市(429ha)、大町町(69ha)など13市町
	15.3ha	※大町町の油流出分(内数)	
キュウリ	12ha	浸水など	佐賀市、小城市、大町町など5市町
	0.2ha	※大町町の油流出分(内数)	
アスパラガス	54ha	浸水など	佐賀市、白石町など14市町
小ねぎ	9ha	浸水など	神埼市、白石町など7市町
キャベツ	19ha	浸水など	神埼市、白石町など4市町
その他野菜	21ha	ナス、カボチャの浸水など	佐賀市、白石町など10市町
果樹	5ha	浸水など	佐賀市、唐津市など4市町
飼料用作物	15ha	浸水など	大町町
花き	5ha	浸水など	佐賀市、江北町など5市町
家畜	2頭	繁殖牛	白石町
	15,120羽	ブロイラー、採卵鶏	多久市、大町町、江北町
	2,000羽	※大町町の油流出分(内数)	

※面積については、冠水、浸水等の面積であり、実際に減収などの被害が出ているまたは出ることが予想される被害面積については精査中。

農業用施設・機械			
区分	件数	被害状況	主な市町
共同利用施設	5件	浸水など	佐賀市、武雄市、白石町
農業用ハウス	12件	ハウスの倒壊、ビニル破損	唐津市、多久市、大町町など5市町
畜産施設	9件	土砂流入、冠水	小城市、唐津市、大町町
農業・畜産用機械	30件	コンバイン、ショベル等の故障	大町町、江北町、白石町

【 公共土木施設被害状況 (9月18日 8時30分現在) 】

	被害件数	被害総額
道路 (決壊、崩壊)	2 2 2	約 28 億 8390 万円
橋りょう	1	約 3300 万円
河川 (堤防、護岸決壊)	3 3 6	約 32 億 6060 万円
砂防設備	1	約 5500 万円
公園施設	4	約 5 億 5660 万円

【 商工被害状況 (9月17日 8時30分現在) 】

	被害件数	被害総額
工業原材料、商品	2 3 3	約 40 億 3520 万円
生産機械器具	3 2 2	約 89 億 1858 万円

※商工団体等による (調査建物被害は除く)

【 その他の公共施設 (9月18日 8時30分現在) 】

1箇所 約261万円